



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月26日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7299 URL <https://www.oozx.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 辻本敏  
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役執行役員(氏名) 藤川伸二 (TEL) (0537) 35-5873  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,110	10.2	456	51.3	574	25.7	226	△42.4
2024年3月期第1四半期	5,544	5.6	302	19.8	457	14.7	392	34.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 727百万円( 6.6%) 2024年3月期第1四半期 682百万円( △1.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 22.10	円 銭 —
2024年3月期第1四半期	38.21	—

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	36,928	30,373	80.9
2024年3月期	36,529	30,136	81.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 29,857百万円 2024年3月期 29,625百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	100.00	—	150.00	250.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		20.00	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しており、2025年3月期(予想)については、当該株式分割後の配当金の額を記載しております。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,400	7.2	950	49.5	930	8.1	550	△28.9	53.81
通期	26,500	13.3	2,550	56.8	2,390	23.9	1,580	△18.2	154.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	10,279,750株	2024年3月期	10,279,750株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	135,720株	2024年3月期	10,675株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	10,221,216株	2024年3月期1Q	10,269,325株

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、賃金上昇に伴う個人消費マインドの改善、インバウンド消費の増加などにより緩やかな回復基調となりました。しかしながら、欧米における金融引き締め政策の影響による景気後退、中国経済の先行き懸念、中東を中心とする地政学リスクの更なる長期化への懸念等、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界につきましては、一部メーカーの認証不正問題により、生産・出荷が停止した影響もあり、国内自動車販売台数は減少したものの、徐々に回復し正常化に向かうとみられます。

このような市場環境のなか、当社グループにおきましては、前年同期比で国内販売は0.3%減少しましたが、北米向けの受注が大幅に増加したことから海外販売が41.4%の増加となっており、国内外を合わせると10.2%の販売増となりました。

利益につきましても、賃上げによる労務費上昇影響はあるものの、継続的な固定費の徹底圧縮による原価改善活動など収支対策効果に加え、上記のとおり売上の増加により前年同期比で経常利益は増益となりました。

以上の結果、売上高は6,110百万円（前年同期比567百万円増）、営業利益は456百万円（前年同期比155百万円増）、経常利益は574百万円（前年同期比117百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は226百万円（前年同期比166百万円減）となりました。

セグメントの業績については、次のとおりであります。

なお、「その他」については、前年同四半期連結累計期間の実績がないため、比較情報を記載しておりません。

#### (自動車部品製造事業)

自動車部品製造事業は主にエンジンバルブ、バルブシート、コッタ、ローテータ、リテーナ、機械等の製造、販売を行っております。当第1四半期連結累計期間における自動車部品製造事業の売上高は、前年同期比8.6%増加の6,020百万円、セグメント利益は前年同期比50.6%増加の454百万円となりました。

#### (その他)

その他事業は、主にリチウムイオン電池等に使用されるセパレータフィルムの製造用金属ロール、シャフトの製造、販売を行っております。当第1四半期連結累計期間におけるその他事業の売上高は90百万円、セグメント利益は2百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ399百万円増加し36,928百万円となりました。総資産増加の主な内訳は、受取手形及び売掛金の増加212百万円、原材料及び貯蔵品の増加203百万円であります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ161百万円増加し6,554百万円となりました。負債増加の主な内訳は、在外連結子会社における短期借入金の増加503百万円、未払法人税等の減少423百万円でありま

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ237百万円増加し30,373百万円となりました。純資産増加の主な内訳は、円安の影響による為替換算調整勘定の増加490百万円でありま

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間の業績予想を下記のとおり上方修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,700	800	700	450	43.82
今回発表予想(B)	12,400	950	930	550	53.81
増減額(B-A)	700	150	230	100	—
増減率(%)	6.0	18.8	32.9	22.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 2024年3月期第2四半期	11,566	635	861	774	75.37

※当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,838,365	6,766,483
受取手形及び売掛金	4,921,778	5,134,026
商品及び製品	2,110,914	2,244,315
仕掛品	1,423,853	1,448,999
原材料及び貯蔵品	1,811,524	2,014,612
その他	1,497,748	358,853
貸倒引当金	△8,000	△13,840
流動資産合計	17,596,182	17,953,448
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,160,233	4,174,854
機械装置及び運搬具（純額）	8,413,737	8,863,176
土地	3,369,030	3,390,504
その他（純額）	1,387,215	1,027,001
有形固定資産合計	17,330,215	17,455,535
無形固定資産		
その他	114,859	108,144
無形固定資産合計	114,859	108,144
投資その他の資産		
その他	1,507,570	1,430,478
貸倒引当金	△20,100	△20,100
投資その他の資産合計	1,487,470	1,410,378
固定資産合計	18,932,544	18,974,057
資産合計	36,528,726	36,927,505
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,484,992	2,354,646
短期借入金	1,577,800	2,080,700
1年内返済予定の長期借入金	75,000	20,000
未払法人税等	543,764	121,183
賞与引当金	85,638	60,223
役員賞与引当金	5,760	—
その他	1,149,379	1,425,517
流動負債合計	5,922,332	6,062,269
固定負債		
役員退職慰労引当金	9,606	10,214
退職給付に係る負債	218,865	229,253
その他	242,060	252,616
固定負債合計	470,531	492,083
負債合計	6,392,863	6,554,352

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,749,813	2,749,813
利益剰余金	22,562,464	22,480,330
自己株式	△10,280	△192,284
株主資本合計	28,320,644	28,056,507
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,284,472	1,774,332
退職給付に係る調整累計額	20,037	26,499
その他の包括利益累計額合計	1,304,509	1,800,831
非支配株主持分	510,710	515,815
純資産合計	30,135,863	30,373,153
負債純資産合計	36,528,726	36,927,505

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,543,861	6,110,400
売上原価	4,481,383	4,824,597
売上総利益	1,062,477	1,285,802
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	244,274	273,528
荷造運搬費	101,216	136,930
賞与引当金繰入額	5,474	6,406
退職給付費用	45,288	12,814
その他	364,707	400,071
販売費及び一般管理費合計	760,959	829,749
営業利益	301,518	456,053
営業外収益		
受取利息	13,305	9,703
受取配当金	300	301
受取賃貸料	5,035	5,807
受取補償金	1,089	—
為替差益	158,362	93,274
その他	7,662	22,606
営業外収益合計	185,753	131,690
営業外費用		
支払利息	24,622	11,123
固定資産除却損	4,535	111
その他	965	2,018
営業外費用合計	30,122	13,253
経常利益	457,149	574,491
税金等調整前四半期純利益	457,149	574,491
法人税、住民税及び事業税	47,504	117,086
法人税等調整額	10,722	230,117
法人税等合計	58,226	347,203
四半期純利益	398,923	227,288
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,486	1,350
親会社株主に帰属する四半期純利益	392,437	225,938



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	398,923	227,288
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	279,234	493,625
退職給付に係る調整額	3,928	6,453
その他の包括利益合計	283,162	500,077
四半期包括利益	682,085	727,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	672,742	722,260
非支配株主に係る四半期包括利益	9,343	5,105

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式125,000株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取りも含めて、当第1四半期連結累計期間において自己株式が182,003千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が192,284千円となっております。

なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、2024年6月21日をもって終了しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	580,248千円	581,348千円

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結 財務諸表 計上額
	自動車部品製造 事業	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,543,861	—	5,543,861	—	5,543,861
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,543,861	—	5,543,861	—	5,543,861
セグメント利益	301,518	—	301,518	—	301,518

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループのセグメントは前第1四半期連結会計期間までは単一セグメントでありましたが、2023年7月3日付で株式会社マルヨシ製作所の株式を取得したことに伴い、前第2四半期連結会計期間以降「その他」を新たに報告セグメントとして追加し、「自動車部品製造事業」および「その他」の2区分によりセグメント情報を記載しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度に開示した第1四半期連結累計期間に係る報告セグメントとの間に相違がみられます。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結 財務諸表 計上額
	自動車部品製造 事業	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,020,305	90,095	6,110,400	—	6,110,400
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,020,305	90,095	6,110,400	—	6,110,400
セグメント利益	454,233	1,820	456,053	—	456,053

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2024年3月28日開催の取締役会において、株式会社ピーアンドエムの全株式を取得し、連結子会社化することについて決議し、2024年3月28日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式譲渡契約に基づき、当社は2024年7月3日付で当該全株式を取得しております。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称およびその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社ピーアンドエム

事業の内容 金属製品・部品の製造販売、医療器具等の開発および製造販売

② 企業結合を行った主な理由

当社は、2023年中期経営計画の基本方針の1つに『新規事業のスタートおよび基軸への成長』を掲げ、既存事業である自動車業界にこだわることなく、広い視野で事業拡大を開始しております。

同社は、1998年の設立以来、「ものづくり力、技術力、開発力、行動力」で「お客様の高い満足と強い信頼を頂く商品を提供する」を経営理念として、ファクトリーオートメーション機器等の精密部品を高い技術力を持って生産しており、堅実な成長を続けております。

ものづくりにおける経営理念は当社と共通するものであり、高い親和性を根幹として相互の力を合わせて部品メーカーを取り巻く社会課題の解決に一層貢献するとともに、業容拡大ならびに新分野参入への加速に向けて株式を取得いたしました。

今回の株式取得（子会社化）により、グループ内の経営資源の共有や事業提携を通して相互にシナジーを発揮し、新たな価値創造と一層の企業価値向上に取り組んでまいります。

③ 企業結合日

2024年7月1日（みなし取得日）

2024年7月3日（株式取得日）

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

当面の間、変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,141,000千円
取得原価		1,141,000千円

※2024年5月30日付にて電子提供措置を開始いたしました当社「第96期定時株主総会招集ご通知」の電子提供措置開始後に、株式会社ピーアンドエムの株式取得による企業結合に関して、2024年6月19日付で新たに覚書を締結したことに伴い、金額を修正しております。

(3) 主要な取得関連費用の内容および金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 69,922千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法および償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れる資産および引き受ける負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。